



学校だより

心豊かに ともに生きる 沼間の子



6 月号

逗子市立沼間小学校
2026年6月発行



今週末、いよいよ運動会が開催されます。

子どもたちは競技・種目の練習を積み重ね、運動会の成功に向けて取り組んできました。

また、高学年の子どもたちは、自分の競技だけでなく、係活動として運動会の進行・運営・補助という大役にも挑戦しています。応援団やリレー選手に選ばれた子どもたちは、大切な休み時間をも返上して練習に励んでいました。

「みんなと一緒に成功させたい!」「自分の目標に挑戦したい!」それぞれが自分の立場で、ひたむきに努力を重ねる姿に、大きな成長を感じています。



子どもたちがこうして前を向いて練習に打ち込めたのは、ご家庭での準備や、前向きな声掛けなど、温かい支えがあったからこそだと思います。ありがとうございます。

5月24日(日)には、PTAの「OYAJIの会」が発起人となり、校庭の草刈りと側溝清掃がおこなわれました。OYAJIの会、PTA役員、少年野球チーム「沼間グリーンファイターズ」の選手・監督・コーチ・保護者、学校職員、50名程が集まり作業をしました。校庭の端っこの草がなくなり、運動会の観覧・移動スペースが広がりました。側溝の土砂を運び出したので校庭の水はけも大きく改善されました。また、OYAJIの会には前日・当日準備でもテント設営の協力をいただきます。

地域の方々からも「当日は応援に行くからね!」と温かい言葉をいただいています。

多くの方に支えられ最高の舞台の準備は整いました。

当日は、緊張した表情、真剣な眼差し、そしてやりきった後の弾けるような笑顔など、子どもたちのたくさんの「輝く瞬間」が見られるはず。これまでの努力の過程に、温かい拍手と大きな声援を送っていただければ幸いです。

皆様のご来校を、心よりお待ちしております!

6月の主な行事予定

- 1日(月) 運動会振替休日
- 4日(木) 歯磨き指導(4年生)
- 9日(火) たてわり活動
- 10日(水) 授業参観・懇談会(3・6年生)
- 11日(木) 授業参観・懇談会(1・5年生)
- 12日(金) 授業参観・懇談会(2・4年生)
- 15日(月) 伝言ダイヤル訓練
- 16日(火) 児童朝会
- 26日(金) 校外学習(4年生)

授業参観・懇談会について

授業参観は、子どもたちの「集団の中での姿」を共有し、その成長を学校・保護者で共に支えることを目的としています。参観では、正解を出せるか以上にクラスメイトとともに、「考え、挑戦しようとする姿勢」に注目してみてください。そして、ご家庭で、学校での頑張りを具体的に褒めていただくことが、お子様の自信と次への意欲につながります。

家庭と学校が連携し、一人ひとりの成長を後押しする貴重な機会となりますよう、保護者の皆様のご来校をお待ちしています。

5月のできごと

【1年生・遠足】

5月14日（木）に、一生懸命歩いて第一運動公園まで行ってきました。長い列になりましたが、安全に気を付けながら歩くことができました。第一運動公園に着いてからはおにごっこをしたり、お花摘みをしたり、砂あそびをしたり、みんなで楽しく遊ぶことができました。お弁当やお菓子もおいしく食べ、にこにこ笑顔いっぱいの日でした。（文責1年生）



【5年生・社会科見学】

5月25日（月）に、日産自動車追浜工場へ見学に行きました。工場では、自動車ができていくまでの工程を見学しました。安全に、そして早く車を作るための工夫がたくさんあり、エキスパートの方々が協力しながら高い技術で作業している様子に驚きました。現在、日産工場で学んだことを、新聞にまとめています。

工場見学のあとは、追浜公園へ行きました。公園で元気いっぱい遊び、友だちと楽しい時間を過ごしました。学びと笑顔がたくさんの一日になりました。（文責：5年生）



大切なお願い

「自家用車」の送迎について

現在、登下校の時間帯に自家用車が学校敷地内へ進入したり、校門付近のグリーンベルト（歩行者優先帯）に停車したりする状況が見受けられます。

これから梅雨の時期を迎え、雨の日は視界が悪くなるだけでなく、送迎の車が増加し、さらに大きな事故につながるリスクが高まります。子どもたちの命を守ることを最優先に考え、以下のルールを厳守していただきますようお願いいたします。

○送迎に関するルール○

1. 「原則、自家用車での送迎は禁止です。」

徒歩での登校を通じて、交通ルールの習得や体力の向上を図っています。近隣店舗や路上への短時間の停車も、歩行者の妨げや交通事故を誘発するため、絶対におやめください。

2. 「特別な事情がある場合はご相談ください。」

怪我や病気、身体的な理由など、やむを得ない事情により車での送迎が必要な場合は、事前に学級担任までご相談ください。

「少しの時間なら」「雨の日だけなら」という思いが、子どもたちを危険にさらしてしまいます。全ての児童が安心して登下校できるよう、保護者の皆様のご理解とご協力をお願いします。

